７月②

黄藍の風

令和７年度　金沢市立長町中学校　学校便り

中学校１年「金沢メタバース体験学習」　７月３日(木)

金沢市では今年度から「自分」と「みんな」で新しい価値や最適解を見出す「創造力」を育む「新金沢型学校教育モデル」を推進しています。その基盤の１つとなる「デジタル力」を身に付けるための「デジタル科」の授業が始まりました。

１年生は「先端技術体験」として「金沢メタバース体験」を行いました。「金沢駅で観光客をもてなそう」という学習課題のもと、金沢駅周辺のバーチャル空間に入り、「観光客をおもてなしするには、どのように空間を使うと良いか」についてグループで考え、バーチャル空間に金箔、水引細工等伝統工芸品や加賀野菜、和菓子セット等のオブジェクトを工夫して配置しました。デジタル科では、このような活動を通して、年間１８時間、主体的にデジタル社会と関わる力を育てていきます。

グループ学習では、ある生徒が「観光客は女性が多いから、(グループ内の)女子の意見を尊重しよう」と話している場面がありました。また、「鼓門に、どのようにオブジェクトを配置するとSNS映えする写真が撮れるか」を考えるグループがありました。バーチャル空間の中でも、現代社会の傾向等に思いを巡らせながら、生徒は思考・表現していました。グループの仲間を思いやり、観光客の立場に立って考える温かい雰囲気で授業が進んでいきました。

グループで作成したカードの発表から、楽しみながら学んだことがわかりました。

各グループが、このようなカードを作成しました。作品名にも注目です。

7／1(火)、デジタル科の「データ活用探究学習」の授業を全学年で実施しました。先生たちも初めての授業でしたので、職員室で「生徒にどのようなたとえ話をしたら理解してもらえるか」などを考え、意見を出し合いながら、準備を進めていました。先生たちも挑戦しています！

蘇州市中学生親善団の皆さん来校　７月４日(金)

3年英語の授業では日本について紹介しました。日本の文化である折り紙を2年生と一緒に折りました。1年生、部活動の皆さんで、お出迎えとお見送りをしました。皆さん、ご協力ありがとうございました！

【蘇州市中学生代表の方の感想より】　3年生との英語の時間に、クイズを出してくれました。正解するとよろこんでくれ、不正解でも励ましてくれました。折り紙の時間も、2年生が私達の気持ちに寄り添ってくれました。日本の中学生の優しさと思いやりに感動しました。中国と日本の友好を感じました。大変楽しかったです。